令和５年２月１日
国土交通省関東地方整備局
甲府河川国道事務所

工事発注手続きについて

～「工事用道路撤去工事」において
ＣＣＵＳ活用推奨モデル工事を試行した発注手続きを行います～

甲府河川国道事務所発注の「Ｒ４中部横断道入之沢（いりのさわ）工事用道路撤去他工事」・「Ｒ４中部横断道桑柄（くわがら）川工事用道路外撤去工事」において、受注者が建設キャリアアップシステム（ＣＣＵＳ）の活用の取組を希望した場合に指標毎の目標基準の達成状況に応じて工事成績評定点に加点を行います。

〇スケジュール

入札公告、入札説明書交付	：令和５年　２月　１日（水）
競争参加資格申請書の提出期限	：令和５年　２月１０日（金）
入札書、工事費内訳書の提出期限	：令和５年　３月　３日（金）
開札日	：令和５年　３月　８日（水）

※今回の試行は、山梨県建設業協会から試行の要望を受け実施するものです。

＜発表記者クラブ＞
竹芝記者クラブ　　神奈川建設記者会　　山梨県政記者クラブ

＜問い合わせ先＞
【試行に関する問合せ】
関東地方整備局　企画部
電話：０４８－６０１－３１５１（代表）　ＦＡＸ：０４８－６００－１３７４
・技術管理課　課長　　後閑　浩幸（ごかん　ひろゆき）（内線３３１１）
　　建設専門官　鷲谷　欣也（わしや　きんや）（内線３３１２）
【発注工事に関する問い合わせ】
関東地方整備局 甲府河川国道事務所
電話：０５５－２５２－５４９１（代表）　ＦＡＸ：０５５－２５１－２５９２
・副所長　本住　武司（もとずみ　たけし）　（内線：２０５）
・工務第二課　課長　常陸　正（ひたち　ただし）　（内線：４１１）

《工事概要１》

（１）工 事 名：Ｒ４中部横断道入之沢工事用道路撤去他工事

（２）工事場所：自）山梨県南巨摩郡身延町（みなみこまぐんみのぶちょう）
　　至）山梨県西八代郡市川三郷町（にしやつしろぐんいちかわみさとちょう）

（３）工　　期：工事に始期から３６４日間（工事の着手期限日：令和５年４月１日）
　　余裕期間制度（任意着手方式）

（４）入札方式：一般競争入札方式（総合評価落札方式）自治体実績チャレンジ型

（５）工事種別：一般土木工事（Ｃ等級）

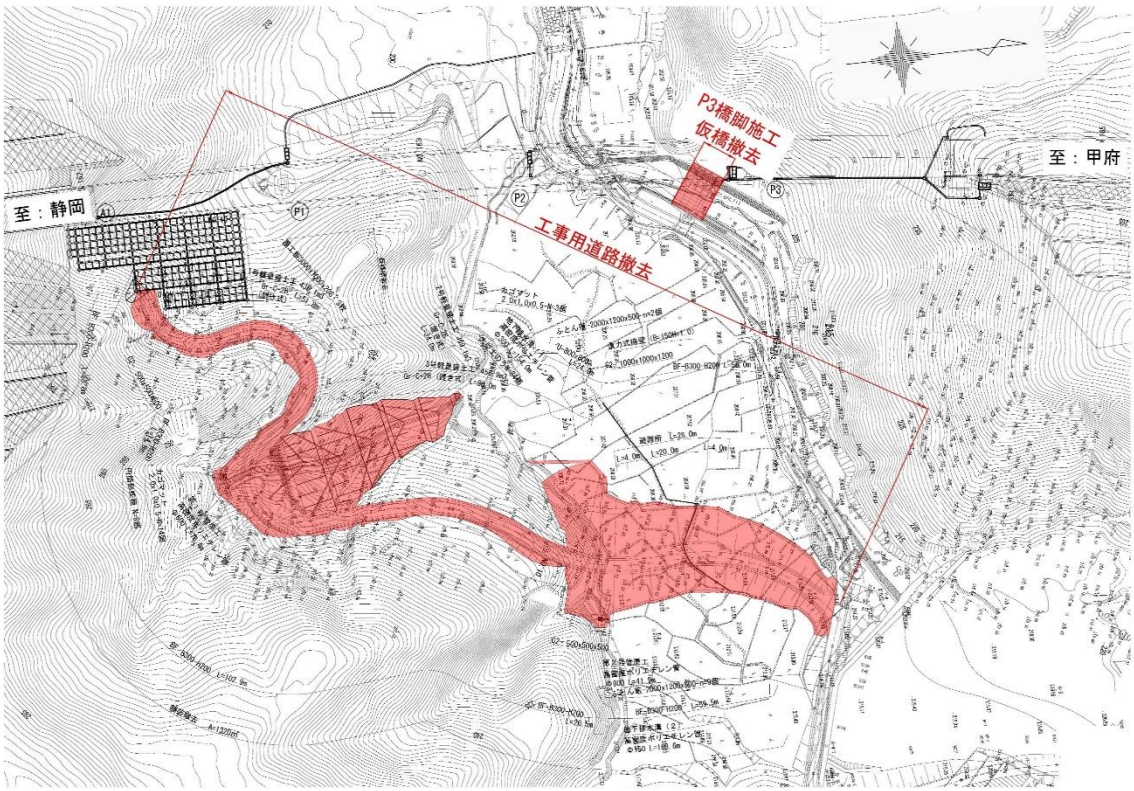
（６）工事内容（概要）：

掘削工	約15,000m3
路体盛土工	約400m3
植生工	約1,100m2
排水構造物工	約150m
構造物取壊し工	約1,600m3
仮橋・仮桟橋工撤去	約200t
応急処理作業工	１式

（７）スケジュール

○入札公告、入札説明書交付　　：令和５年　２月　１日（水）
○競争参加資格申請書の提出期限　：令和５年　２月１０日（金）
○入札書、工事費内訳書の提出期限：令和５年　３月　３日（金）
○開札日　　：令和５年　３月　８日（水）

【工事概要図】



入之沢工事用道路

《工事概要２》

（１）工 事 名：Ｒ４中部横断道桑柄川工事用道路外撤去工事

（２）工事場所：自）山梨県南巨摩郡南部町（みなみこまぐんなんぶちょう）
　　至）山梨県南巨摩郡身延町（みなみこまぐんみのぶちょう）

（３）工　　期：工事の始期から３０６日間（工事の着手期限日：令和５年４月１日）
　　余裕期間制度（任意着手方式）

（４）入札方式：一般競争入札方式（総合評価落札方式）自治体実績チャレンジ型

（５）工事種別：一般土木工事（Ｃ等級）

（６）工事内容（概要）：

【桑柄地区】	【楮根地区】
掘削工　約5,000m3	掘削工　約300m3
盛土工　約600m3	路体盛土工　約200m3
植生工　約1,000m2	法面整形工　約300m2
法枠工　約600m2	耕作地復旧工　約800m3
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ工　約900m2	植生工　約400m3
排水構造物工　約80m	場所打擁壁工　約4m
構造物取壊し工　約60m3	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ擁壁　約18m
仮橋・仮桟橋工　約180t	路盤工　約550m2
土留め・仮締切工　１式	排水構造物工　約130m
応急処理作業工　１式	構造物取壊し工　約10m3

（７）スケジュール

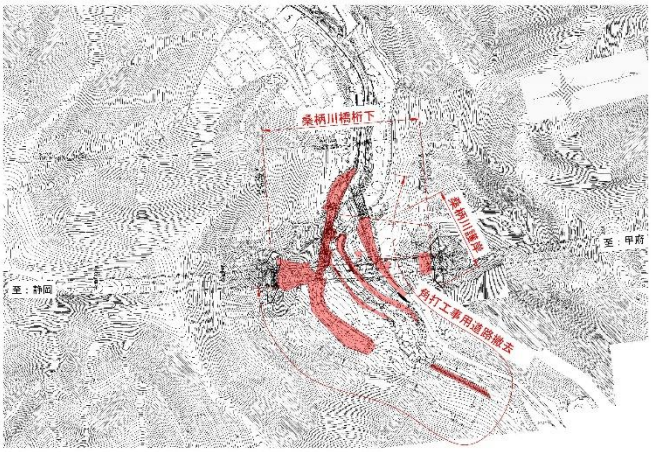
○入札公告、入札説明書交付　　：令和５年　２月　１日（水）

○競争参加資格申請書の提出期限　：令和５年　２月１０日（金）

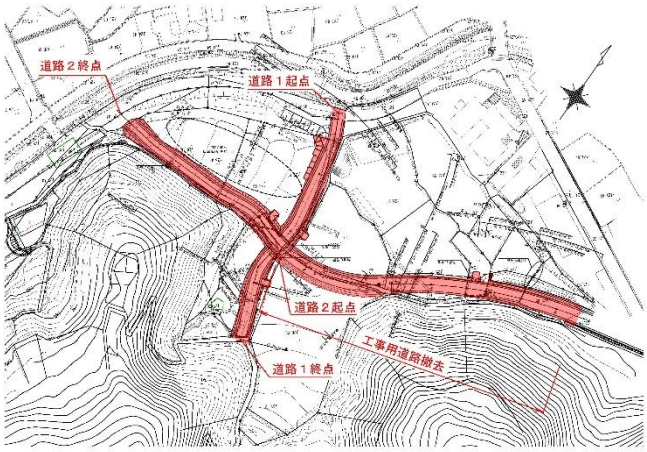
○入札書、工事費内訳書の提出期限：令和５年　３月　３日（金）

○開札日　　：令和５年　３月　８日（水）

【工事概要図】



桑柄地区



楮根地区

山梨県内におけるＣＣＵＳ活用推奨モデル工事（試行）の概要

１．試行内容

受注者が工事着手前に発注者に対して建設キャリアアップシステム（ＣＣＵＳ）の活用に取り組む旨を希望した場合は、下表のとおり３つの指標（以下、「３指標」という）の最低基準及び目標基準を指定し、指標の取り組みの達成状況に応じて工事成績評点において加点を行います。

指標	最低基準	目標基準
平均登録事業者率	70%	90%
平均登録技能者率	60%	80%
平均就業履歴蓄積率	30%	50%

２．施工段階

受注者が工事着手前に発注者に対してＣＣＵＳの活用に取り組む旨を希望した場合は、特記仕様書に定めた時期に、受注者から３指標の取り組み状況の報告を求めます。

３．工事成績評定（工事完成検査／成績評定時）

受注者が工事着手前に発注者に対してＣＣＵＳの活用に取り組む旨を希望した場合は、下記のとおり３指標の達成状況に応じて工事成績評点で加点を行います。

① 受注者が３指標全てにおいて目標基準を達成した場合は１点加点
⇒　考査項目別運用表　「５．創意工夫」「その他」で加点

② 上記①に加え、平均登録技能者率90%以上を達成した場合は同考査項目でさらに１点加点　（①と②で合計２点加点）

なお、受注者が３指標いずれかにおいて最低基準を達成しなかった場合は、工事完成検査終了後に受注者から工事名、未達成の項目、要因及び改善策の報告を求めます。

４．積算方法

カードリーダー設置費用、現場利用料（カードタッチ費用）を支出実績に基づき設計変更で費用計上します。

建設キャリアアップシステムの概要

○「建設キャリアアップシステム」は、技能者の資格、社会保険加入状況、現場の就業履歴等を業界横断的に登録・蓄積する仕組み

○若い世代にキャリアパスと処遇の見通しを示し、技能と経験に応じ給与を引き上げ、将来にわたって建設業の担い手を確保し、ひいては、建設産業全体の価格交渉力を向上させるもの

○また、労務単価の引き上げや社会保険加入の徹底といった、これまでの技能者の処遇改善の取組をさらに加速させるもの

＜建設キャリアアップシステムの概要＞

※システム運営主体
（一財）建設業振興基金

技能者情報等の登録

【事業者情報】
- 商号
- 所在地
- 建設業許可情報　等

【技能者情報】
- 本人情報
- 保有資格
- 社会保険加入状況等

【現場情報】
- 現場名
- 工事の内容
- 施工体制　等

カードの交付・現場での読取

現場入場の際に読み取り

技能者の経験の見える化・能力評価

就業履歴を蓄積

評価基準に合わせてカードを色分け

現場管理のIT化・書類削減

見積り・請求のエビデンスとしての活用

施工実績DB・ビッグデータとしての活用